

【別紙様式】

<p>鳥栖市は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。</p>			
事業名	ホームゲーム感染症対策事業		
総事業費 (千円)	15,300千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	15,300千円
事業概要	<p>①目的 Jリーグ新型コロナウイルス感染症対応ガイドラインのもと、入場制限下でのホームゲーム開催を支援するため、スタジアムグラウンド使用料の減免を行い、サガン鳥栖ホームゲームの安定的かつ円滑な開催を図る。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 ・減免額 15,300千円 （内訳）1試合あたりスタジアムグラウンド使用料900千円×17試合 ・減免の対象範囲 減免の対象は、興行に関係する部分である「スタジアムグラウンド使用料」のみとし、光熱水費分などは対象としない。</p> <p>③減免対象 1) 減免対象者 株式会社サガン・ドリームス 2) 減免対象者の選定理由・選定方法 本市を本拠地とするプロスポーツチームであるため</p> <p>④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な制限のもとで再開するスポーツ活動に対し、安全な環境で活動する機会を確保するとともに、地域の宝であるプロスポーツチームへの支援により鳥栖市を盛り上げていく。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>本市を本拠地とするサガン鳥栖は、Jリーグ新型コロナウイルス感染症対応ガイドラインのもと、入場制限下での厳しい興行が続いている。</p> <p>サガン鳥栖のホームゲーム開催に係るスタジアムグラウンド使用料を減免し、ホームゲームの安定的かつ円滑な開催を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている事業者支援事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		

【問合せ先】 鳥栖市スポーツ振興課 0942-85-3522